

事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	教育文化施設：第三中学校放送設備改修工事				
補 助 事 業 者 名	武蔵村山市長				
実 施 場 所	武蔵村山市神明四丁目 1 1 7 番地の 1（第三中学校）				
補助事業の成果の目標	<p>第三中学校放送設備（音声映像調整卓）は、平成 2 1 年に改修しており、改修後 1 6 年が経過し機器の保証期限が過ぎており、故障時の部品の調達が非常に困難な状況である。</p> <p>また、機器の老朽化に伴い映像及び音声の劣化が著しく、特に音声については、ノイズが入り聞きにくい状態であるため、学校運営に支障を来している。また、非常放送設備についても平成 1 3 年に設置しており更新の時期を迎えている。</p> <p>このことから、非常用を含め放送設備を一式改修し、生徒の学習及び生活の場である教育環境の改善と災害時の避難誘導等安全の確保を図るものである。</p> <p>【参考指標】 第三中学校生徒数 3 0 9 人（令和 7 年 5 月 1 日現在）</p>				
補 助 事 業 の 内 容	音声映像調整卓等改修工事				
補助事業の始期及び終期	令和 3 年度～令和 7 年度				
事業費及び交付金額		令和 5 年度 以前	令和 6 年度	令和 7 年度	
	事業費	円 1, 920, 600	円 0	円 18, 051, 000	円 19, 971, 600
	交付金額	円 1, 600, 000	円 0	円 16, 245, 000	円 17, 845, 000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 学校の教員及び学校関係者等（児童等）からの声をヒアリングした結果、「調整卓の操作がしやすくなった」「スピーカーの音がよく聞こえるようになった」などの声が聞かれ、当該事業により教育環境の維持が図られていることを確認することができた。災害時の避難誘導等安全の確保については、避難訓練時等に非常通報装置が使いやすくなったとのことであった。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページに掲載 ・「教育むさしむらやま」（令和 8 年 4 月 1 日発行予定）で保護者に通知 ・工事完了後に当該施設に補助事業であること明示 				
事業の改善措置及び今後の対応	事業の改善措置はないが、市内には同様に改修が必要な学校があるため、今後も順次計画し事業を実施していく。				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				